

2026年1月7日

## ALSI 「InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービス」をアップデート Webサービスとデジタル教科書の利用状況を把握できる新レポートを追加 ～グループ・ユーザー別レポートも強化し、利用状況の分析を効率化～

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:金子 央、以下ALSI〔アルシー〕)は、クラウド型次世代Webフィルタリングサービス「InterSafe GatewayConnection(インターセーフゲートウェイコネクション)」の教育機関向けオプション「InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービス」において、Webサービス利用レポートなどを追加したアップデート版を2026年1月7日より提供開始いたします。

### 【提供概要】

製品名	InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービス
提供開始日	2026年1月7日
主なポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種Webサービスとデジタル教科書の利用状況を可視化する新規レポートを2点追加</li> <li>既存のグループ・ユーザー別レポートにおける可視化を強化</li> </ul>
ターゲット	GIGAスクール構想の下で整備された1人1台端末の利活用を推進する教育機関
詳細情報URL	<a href="https://www.alsi.co.jp/solution/cybersecurity/isgc/education/">https://www.alsi.co.jp/solution/cybersecurity/isgc/education/</a>

### ■InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービスをアップデートした背景

文部科学省が推進するGIGAスクール構想第2期の取り組みが始まり、重要な指標として提示された「教育DXに係るKPIの方向性」では、教育委員会・学校における端末の利活用状況の把握やデジタル教科書の活用が求められています。

こうした状況を受けて、ALSIは2025年4月に、児童・生徒に配布された端末の利用状況を可視化し多面的な視点での分析を可能にする「InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービス」の提供を開始しました。このたびのアップデートでは、Webサービスとデジタル教科書の利用状況を可視化する機能を強化しました。

### ■InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービスのアップデート内容について

#### ① 各種Webサービス・デジタル教科書の利用率が把握できる新規レポートを追加

「InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービス」にWebサービス利用レポートを新たに追加しました。これにより、従来のカテゴリ単位に加え、ScratchやYouTubeなどの各種Webサービスやデジタル教科書ごとの利用状況を可視化できるようになりました。デジタル教科書の利用率や各種Webサービスのアクセス数を期間・時間帯・グループ・ユーザー別に表示できます。例えば、学校全体と学年別でデジタル教科書の利用率推移を比較し、重点的に利用促進すべき学年を判断できます。これにより、文部科学省が掲げる指標に対する達成率を簡単に確認でき、管理者の運用負荷軽減につながります。

#### <各種Webサービス利用状況画面イメージ>



#### <デジタル教科書利用率レポート画面イメージ>



## ② グループ・ユーザー別レポートを強化

これまで提供していたグループ・ユーザー別レポートを強化し、可視化機能を追加しました。指定した学校・学年・クラスなどのグループ単位、特定の児童・生徒などユーザー単位で絞り込みができるようになり、グループ・ユーザー別にWebサービスごとのアクセス数を可視化できます。これにより、生徒が授業以外の時間帯にどのようなWebサービスを使っているかなど利用状況を詳細に分析することが可能です。

### <グループ・ユーザーレポート画面イメージ>



## ■InterSafe GatewayConnection ダッシュボードサービスについて

児童・生徒に配布された端末のWeb利用状況を専用のダッシュボードで可視化します。ダッシュボードでは、各学校におけるWebサイトへのアクセス数に加えて、デジタル教科書の利用率の可視化。児童・生徒がよく使っているキーワードを集約し、興味・関心を知ることで学習方針の策定に活かすことができます。また、持ち帰り学習時によく利用されるWebサイトや、時間帯ごとの利用状況を可視化することもできます。これにより、持ち帰り学習状況の確認や深夜の利用状況を把握することができ、授業や指導に活用することが可能です。

## ■InterSafe GatewayConnectionについて

InterSafe GatewayConnectionは、マルチデバイス対応のクラウド型次世代Webフィルタリングサービスです。Windows / iOS / Android / Chrome OSに対応し、場所や端末、ネットワークを問わず全てのWebアクセスを柔軟にコントロール。テレワークや学校の授業(GIGA第2期対応など)における安心安全な端末利用を促進いたします。また、初期設定なしで手軽に使える「ダッシュボードサービス」や、無償のWebアクセスログ分析ツール「InterSafe LogNavigator」を利用することで、Web利用状況の可視化・分析ができ、組織全体の端末稼働状況を把握することが可能です。

製品詳細 >> <https://www.alsi.co.jp/solution/cybersecurity/isgc/education/>

## ■アルプス システム インテグレーション株式会社について

アルプス システム インテグレーション株式会社(ALSI[アルシー])は、電子部品と車載情報システムのアルプスアルパイン株式会社のグループ会社として、1990年に設立いたしました。製造業の現場で培った「ものづくり」の思想を原点に、システム受託開発、保守運用、データ活用・分析、インフラ構築、業務改善、サイバーセキュリティ対策、ファームウェア開発、AI・IoTソリューションなどを展開しております。今後もALSIは、IT環境の変化に素早く柔軟に対応し、お客様の企業競争力強化と業務改革に貢献してまいります。

※掲載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関する報道関係者から  
のお問い合わせ先

アルプス システム インテグレーション株式会社 管理部 広報・人財課  
TEL:03-5499-8181 FAX:03-3726-7050 E-mail:[pr@alsi.co.jp](mailto:pr@alsi.co.jp)  
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 URL: <https://www.alsi.co.jp/>